

住民登録
6月1日現在

前月比
人口 73,312 (-52)
〔男 34,964〕
〔女 38,348〕
世帯数 19,873 (-29)

大 報 おおだて

7月号 (No. 204)

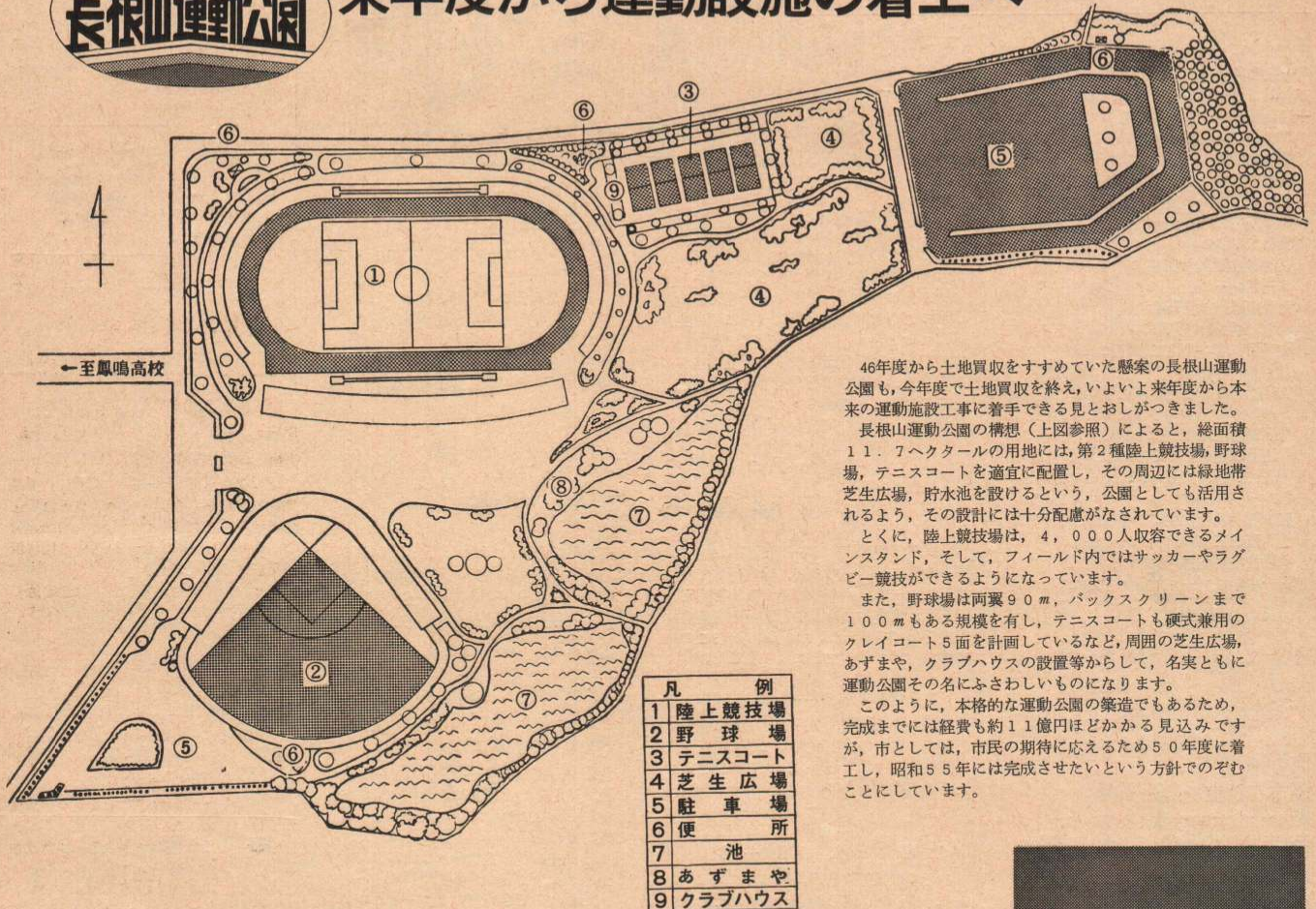
● 編集と発行 — 大館市役所
(電話) 42-1212
● 発行年月日 — 昭和49年7月1日
● 発行日 — 毎月1日

広報紙は、行政協力員を通じて全世界に配布しています。届かなかつたり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

● 昭和43年3月1日第3種郵便物認可 (1部5円)



来年度から運動施設の着工へ



46年度から土地買収をすすめていた懸案の長根山運動公園も、今年度で土地買収を終え、いよいよ来年度から本来の運動施設工事に着手できる見とおしがつきました。

長根山運動公園の構想(上図参照)によると、総面積11.7ヘクタールの用地には、第2種陸上競技場、野球場、テニスコートを適宜に配置し、その周辺には緑地帯芝生広場、貯水池を設けるといふ、公園としても活用されるよう、その設計には十分配慮がなされています。

とくに、陸上競技場は、4,000人収容できるメインスタンド、そして、フィールド内ではサッカーやラグビー競技ができるようになっています。

また、野球場は両翼90m、バックスクリーンまで100mもある規模を有し、テニスコートも硬式兼用のクレイコート5面を計画しているなど、周囲の芝生広場、あずまや、クラブハウスの設置等からして、名実ともに運動公園その名にふさわしいものになります。

このように、本格的な運動公園の築造でもあるため、完成までには経費も約11億円ほどかかる見込みですが、市としては、市民の期待に応えるため50年度に着工し、昭和55年には完成させたいという方針でのぞむことにしています。

中央公民館の落成を祝う



6月1日オープンした中央公民館は、オープンと同時に申込みが殺到し、係員もうれしい悲鳴を上げています。

ところで、この完成を祝う落成式が6月7日附属体育館で関係者ら多数出席のもとに盛大に行なわれました。

式は、まず、神事につづいて、工事施行者へ感謝状が手渡されたあと、石川市長が「この新公民館は環境もよく、元学校であったため部屋数も多く、利用度が大きい。そして、立派な体育館とテニスコートが4面も附随している点で、何らそん色がなく、市民に愛され、親しまれる社会教育の殿堂として、大いに利用して欲しい」とあいさつしました。

このあと祝賀会に移り、参列した皆さんからも立派に完成した公民館の中で、前の公民館に比べ施設も充実しており、利用者が殺到するだろうと、この完成を祝いました。

大

鳳凰山大文字焼

今年から～

8月6日